

房総のむら 案内図



A 風土記の丘資料館への順路

地図内の①から⑤のルートが近道です。

- ① 総屋（総合案内所）
- ② 辻広場（火の見櫓）
- ③ 武家屋敷脇
- ④ 風土記の丘資料館のゲート
- ⑤ 風土記への案内看板
- ⑥ 入口へ向かう坂道をのぼる



H 商家の町並み 詳細案内図

再現

香取市（旧佐原市）などに残る古い町並みを参考に、商家16棟と総屋・地蔵・辻広場・稻荷境内で構成されており、人々で賑わう町場の景観を再現しています。

★印の建物の2階は展示室になっています。

そば屋：そばなどが召し上がれます。（営業時間・品目は季節・曜日によって異なります）
お茶の店：和菓子・飲み物が召し上がれます。（営業時間・品目は季節・曜日によって異なります）



南房総市（旧丸山町）に富津市に寛延4年（1801年）に建安永9年（1780年）に建（1751年）に建てられた築された明治期の学校てられた中規模農家で名主の農家です。の講堂建築を伝える代表的な建造物です。



115基からなる古墳群 6世紀～7世紀の古墳 江戸時代後期に建てられて、そのうち岩屋古墳 で、周囲に埴輪が配置された佐倉藩の中級武士は一辺約80m、高さ約13mの全国最大規模された築造当時の姿をの家を再現しています。再現しています。



大網白里市に江戸時代末期に建てられた中二階の主屋をもつ名主クラスの農家を再現しています。成田市に江戸時代中期に建てられた名主クラスの農家を再現している。南房総市（旧三芳村）に江戸時代後期に建てられた別棟造りの主屋をもつ農家を再現しています。

